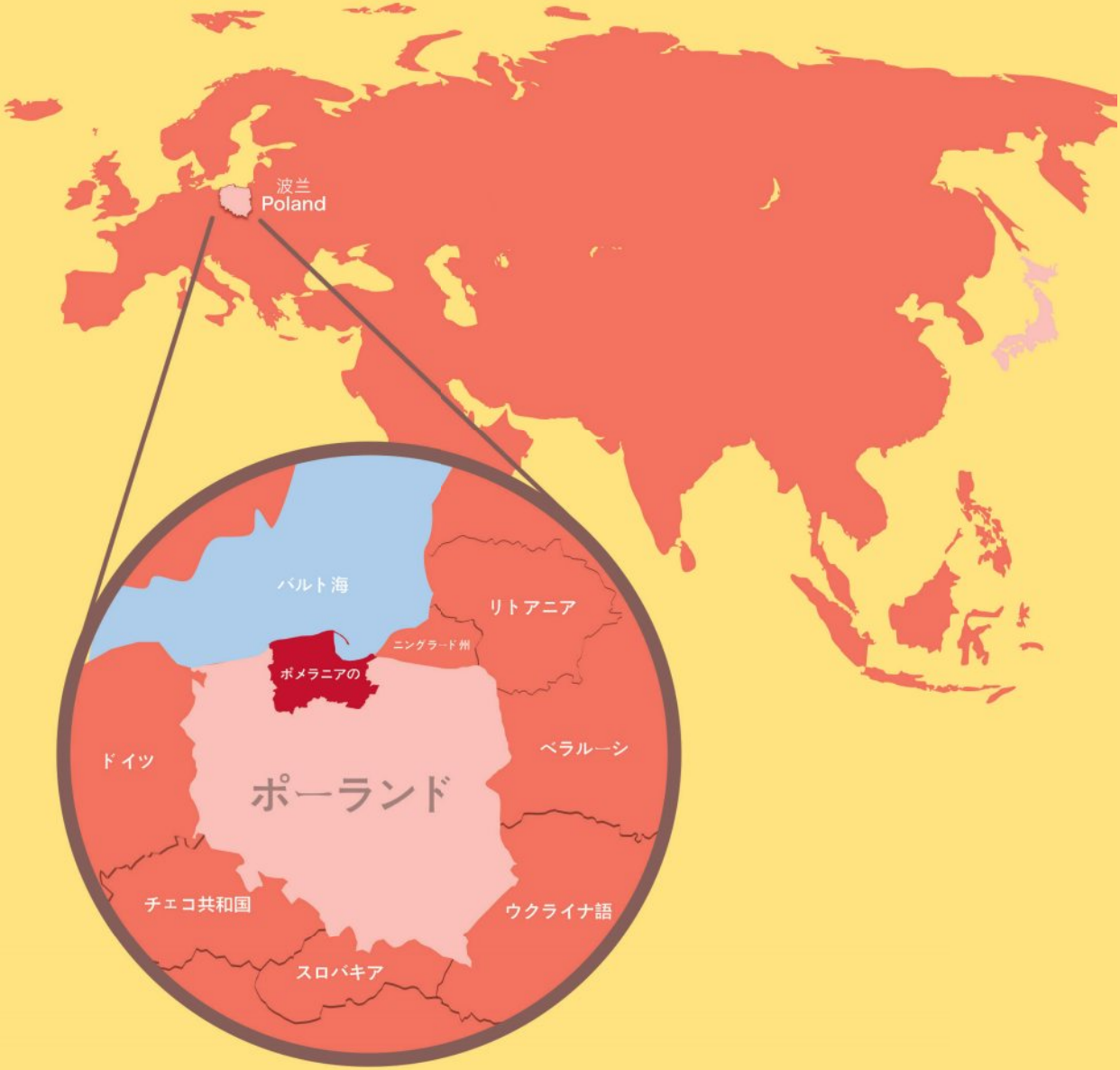
ポモルスキェ地方へようこそ！

pomorskie.travel

Polska

ポーランドは、ヨーロッパのほぼ中央に、ドイツ、チェコ、スロヴァキア、リトアニア、ベラルーシ、ウクライナ、そしてロシアに囲まれて位置する国です。北の国境はバルト海に面しています。ヨーロッパでは9番目に大きく、また、EU 諸国の中では6番目に人口の多い国です。公用語はポーランド語ですが、多くのポーランド人が英語を話します。


波兰
Poland
バルト海
リトアニア
ニングラード州
ポメラニアの
ドイツ
ポーランド
ベラルーシ
チェコ共和国
ウクライナ語
スロバキア

ポモルスキェ地方へようこそ!

内陸には広大な森林や水晶のように透明な水をたたえる湖水地帯、海辺には絵に描いたような岸壁や真っ白な砂丘が連なるポモルスキェ地方。グダンスク、ソポト、グディニアといった生命感あふれる港湾都市は個性的な観光の街でもあります。

ポーランド16県のひとつ、ポモルスキェは、国の最北に位置し、バルト海に面しています。この地方は、ロンドン、ベルリン、バルセロナなど、50近いヨーロッパの各都市と直行便でつながっています。

pomorskie.travel

グダンスク

ヨーロッパの古い街を肌で感じたい方にお勧めの千年の歴史を誇る街です。

細く入り組んだ小路や興味深い建築物が織りなす街並みが、独特の雰囲気を醸し出すグダンスク。港湾都市グダンスクはポモルスキェ地方の活気あふれる中心地です。

グダンスクの見どころ

- モトワヴァ運河: 岸に沿って琥珀アクセサリーの店やレストランが並ぶ美しい通り
- 『最後の審判』: ハンス・メムリンクの手により15世紀に描かれた三枚のパネルからなる絵画。ポーランド所有の絵画の中でも非常に価値のある1枚で、現在グダンスク国立博物館に展示されています。
- オリーヴァ大聖堂: シトー修道会の教会で、世界に名高いパイプオルガンが設置されています。毎年、ポーランドでもっとも古い歴史を誇る音楽イベントであり、ヨーロッパでの名声を確立したパイプオルガン国際フェスティバルが開催されます。
- オリーヴァ公園: 街の真ん中にある静寂のオアシス。ポーランドの数ある公園の中でも長い歴史を誇る美しい公園

- ドゥウガ通り(ロングストリート)とドゥウギ広場(ロングマーケット): グダンスク旧市街の美しく賑やかな通り。ロイヤルロードの一部です。
- 聖マリア教会: 赤レンガで造られたヨーロッパ最大のゴシック様式教会
- 旧市庁舎: ゴシック・ルネサンス様式の旧市庁舎展望台からはグダンスクのパノラマが広がります。
- ネプチューンの噴水: 海の守護神ネプチューン像。アーサー王の館の前に位置し、グダンスクのシンボルとして知られています。

グダンスクにおける
ビール醸造の伝統

黄金の水

「**Goldwasser**」は、黄金の水と言われるグダンスク名産のリキュールです。様々なハーブを加えて熟成されるこのリキュールには、金箔が浮かんでいます。

ビール醸造の歴史は長く、現在に至るまでグダンスクではその伝統が受け継がれています。古くからの製法で出来上がったビールを、グダンスク内のレストランでお楽しみください。

ソポト

潮風、カモメの鳴き声、波の音。
水平線まで果てしなく続く木製の桟橋…。
ソポトは夏のバケーションを過ごすのに
最高の海辺の街です。

ソポトの見どころ

- グランドホテル: 1927年に建てられた伝説的なホテル。マレーネ・ディートリッヒ、グレタ・ガルボ、シャルル・ド・ゴール、アニー・レノックス、プーチン大統領、シャキーラなど世界的なセレブの宿泊で知られています。
- ねじれた家: おとぎ話のような外観が微笑ましいこの建物は、ソポトを訪れる人たちの観光スポットになっています。
- ヨーロッパ最長の木製の桟橋: 足元に海が広がる美しい遊歩道。豪華ヨットも停泊しています。

グディニア

好奇心あふれる人々やビジネスに開放的で、ダイナミックな発展を遂げるグディニアは、様々なフェスティバルや文化的なイベントが催される、芸術家と旅行者が出会う街です。海と密接につながる歴史は長く、港には毎年豪華客船が入港します。

グディニアの見どころ

- コシチューシコ広場: 散策にぴったりの大通り。フェスティバルやコンサート、芸術的なイベント、さらには競技会も開催される街の中心です。
- 南桟橋: 1921年に建てられた港で最初の桟橋。600メートルの長さを持ち、20世紀初めに建造された有名な駆逐艦ブウィスカヴィツァ号(稲妻)と真っ白な帆船ダル・ポモージェ号が停泊しています。いずれも現在は海上博物館となって観光客を楽しませています。
- グディニア水族館: 不思議で素敵な海底の世界が広がります。

琥珀

四千万年の歴史を持つポーランドの琥珀には、「バルト海の金」の別名があります。樹脂が長い年月をかけて石化した琥珀は謎に満ちた宝石で、中世の時代より、琥珀からは不思議なエネルギーが発し、癒しの効用があると信じられてきました。現代では、琥珀のマイナスイオンが神経系に働きかけ、リューマチや関節炎の痛みや炎症を和らげることがわかっています。

美しい琥珀の収蔵品で知られる琥珀博物館、興味深い琥珀加工の作業場、そして今でも琥珀のかけらが採れるバルト海沿岸の散策など、ポモージェ地方は琥珀のすべてを知る旅に皆様をご紹介いたします。

- ポーランドの宝石アーティストたちはこの貴重な宝石を好んで加工し、琥珀を
  金・銀・真珠と贅沢に組み合わせることで、個性的なアクセサリーが生まれています。
- 琥珀博物館―グダンスク歴史博物館分館
- グダンスク聖ブリジッド教会の見事な琥珀の祭壇と聖体顕示台
- 琥珀通り―琥珀の装飾品を扱う店が軒を連ねるグダンスクのマリア通り、モトワヴァ河岸辺
- グダンスクで開催されるAmberif や AmberMartなど琥珀製品の国際見本市

ゴシック様式の城をたどるルート

十字軍の城塞をたどるルートは、
かつての姿を今に伝える、
ヨーロッパ最大級の城と巡り会う
歴史の旅です。

- マルボルク城
- グニエフ城
- クフィズィン城
- シュトゥム城
- ビトゥフ城
- チュウホフ城

ユネスコ世界遺産、マルボルク城

ドイツ騎士団が建てた要塞マルボルク。ノガト川のほとりにそびえたつレンガ造りのマルボルク城は、ヨーロッパ最大のゴシック様式の要塞です。1997年ユネスコの世界遺産に登録されました。

スウォヴィンスキ国立公園

海辺の広大な森林、透明な湖水、聖なる山のふもとに広がる湿原、きらめく灯台。ユネスコのMABプログラム（『人間と生物圏計画』）に指定された生物圏保護区であるスウォヴィンスキ国立公園。ここには、自然の力で移動する砂丘「ポモルスカ砂漠」もあります。

食事

ポーランドの伝統料理は、保存料を使わず、自然の材料をいかして生み出される、他に類を見ないものです。どんな美食家も満足するその多様さには、どなた様でも驚かされることでしょう。またポモルスキェ地方では、和食をはじめ、世界中のあらゆる料理を味わうことができます。

ポモルスキェ地方は非常に交通の便が発達しており、
らくらくと移動ができます。50を超える都市との接続が
ある空路、グダンスクやグディニアの港、ハイウェイ、
列車の路線が、快適な旅を約束します。

交通機関

ゴルフ

ポモージェ地方はゴルフ愛好家にはうってつけの場所です。スイスを思わせる美しいカシューブの丘にひろがる広大なゴルフ場は、世界最高レベルのプレイを保証します。

宿泊

ポモージエ地方には個人、団体向けの様々な宿泊施設がととのっています。五つ星ホテルからキッチン設備付属のアパートメントまで、あらゆる種類の宿泊設備が、最高のおもてなしで皆様をお迎えします。

ビジネス・コンファレンス

ミーティングや研修に最適な設備を持つ快適な海辺のホテルで過ごすひと時は、きっとビジネスに成功をもたらすことでしょう。コンファレンスでお疲れの時には、魅力的なアトラクションが皆様を癒してくれます。

皆様もぜひ、ポモージェ県を訪れてみませんか。

ISBN: 978-83-921430-5-5

Pomorskie
Tourist Board

Pomorskie Tourist Board
ul. Wały Jagiellonskie 2a,
80-887 Gdańsk
pomorskie.travel

图片来源: Pomorskie Tourist Board, Archives of Gdansk City Hall, Pomorskie Voivodeship, City Hall of Gdynia, City Hall of Sopot, Gdynia Aquarium, Sierra Golf Club, Mercure Hotel Gdansk

pomorskie.travel